



命を救う。命をつなぐ。
CHIKAMORI
HEALTHCARE GROUP
近森病院

近森病院からの ホットライン

2020.11 Vol.201

発行：近森病院地域医療連携センター



麻酔科

科長 野島 宏悦
のじま ひろよし

かかりつけ医の先生方へ
地域医療連携センターより
麻酔科 医師のご紹介



予定の全身麻酔でも対応

入院当日に行う手術 をご紹介します！

経歴

2008年 高知大学卒業（高知県出身）
2008年 水島中央病院（岡山県）
2010年 岡山大学病院・麻酔科蘇生科
2011年 津山中央病院（岡山県）
救命救急センター
2012年 呉共済病院（広島県）・麻酔科
2019年 近森病院着任

専門分野

集中治療、麻酔、救急、外傷、
敗血症、疼痛管理、全身管理

専門資格

日本集中治療医学会 集中治療専門医
日本麻酔科学会 麻酔科専門医
日本救急医学会 救急科専門医
JB-POT（日本周術期経食道心エコー）認定医
JRACE（日本区域麻酔学会）認定

趣味

子どもとスノーボード、DIYなど

初期研修を終え、岡山大学麻酔科に入局し、麻酔全般、集中治療、3次救急、神経ブロックを併用した疼痛コントロールなどを学び、昨年、高知に帰って参りました。今回は、予定の全身麻酔症例でも“入院当日に行う手術”を受けることができるようになったことを紹介させていただきます。

局所麻酔の手術症例では“入院当日に行う手術”を選択することもありますが、全身麻酔での手術症例は緊急の場合を除き、手術前日より前に入院することが一般的です。患者様の家庭や仕事の都合での入院日数削減、付き添い家族の負担軽減などを目的として、全身麻酔が必要な症例でも“入院当日に行う手術”を選択いただけるようになりました。手術当日に来院し、手術後に入院する方法です。もちろん今まで通り、前日までに入院しての麻酔・手術も可能です。

手術直前に検査・処置が必要な症例では対応が難しいこともあります、できるだけ色々な状況に対応したいと考えております。患者様からそのようなご希望があった場合、ぜひ当院各診療科にご紹介ください。



部長
こさか まこと
小坂 誠

1979年 川崎医科大学 卒業
日本麻酔科学会 麻酔科指導医・専門医
日本集中治療医学会 集中治療専門医
麻酔科標榜医
昭和大学客員教授



科長（部長代行）
すぎもと けんたろう
杉本 健太郎

2002年 岡山大学 卒業
日本麻酔科学会 麻酔科指導医・専門医
日本集中治療医学会 集中治療専門医
麻酔科標榜医



088-822-5231(代)

【緊急の紹介受診について】 ⇒ E.R 救命救急センターへ おつなぎします
【翌日以降の紹介予約について】 ⇒ 地域医療連携センターへ おつなぎします
【共同機器利用の予約について】 ⇒ 近森病院画像診断部へ おつなぎします

*混雑状況によりお待たせする場合がございます。何卒ご了承ください。

入院当日に行う手術



“入院当日に行う手術”を受けられる場合、外来で通常の主治医診察後、同日内に 15 分程度麻酔科の診察を受けていただき、術前の絶飲食制限、内服薬の調整指示をさせていただきます。後は手術当日に来院いただければ手術を受けることができます。

※当日入院希望があり、適応のある症例が対象となります。

※入院後経過も症例によって異なる場合があります。

形成外科

顔面領域の形成外科手術

眼瞼下垂症手術
顔面瘢痕拘縮形成術など

1～2 時間程度の繊細な操作を要するため、全身麻酔ならば疼痛管理が行き届き、患者様のじっとしている苦痛軽減や手術の不安解消にも役立ちます。

安心、安全な、入院当日全身麻酔下顔面形成手術は、入院期間短縮を可能とし、患者さんの負担軽減に役立ちます。

形成外科部長 赤松順



消化器外科

鼠径ヘルニア



腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術（全身麻酔）
前方アプローチ／鼠径切開法（全身麻酔／脊椎麻酔）
手術当日入院、術後 1～2 日で退院。
入院期間：2 泊 3 日～3 泊 4 日

消化器外科部長 坪井香保里



慢性虫垂炎

腹腔鏡下虫垂切除術（全身麻酔）

手術当日入院、術後 2～3 日で退院。
入院期間：3 泊 4 日～4 泊 5 日

胆囊結石症

腹腔鏡下胆囊摘出術（全身麻酔）

手術当日入院、術後 2～3 日で退院。
入院期間：3 泊 4 日～4 泊 5 日

泌尿器科

経尿道的尿管碎石術



(TUL: Transurethral lithotripsy)

自然に排石されない腎尿管結石に対して、当院では軟性尿管鏡を用いてレーザーで結石を破碎し摘出します。

全身麻酔下に手術を行うので、通常手術前日に入院し 3 泊 4 日で退院となりますが、お仕事などで前日入院できない場合は手術当日に入院し、2 泊 3 日でも対応しております。

詳しいことは泌尿器科外来にご相談ください。



泌尿器科部長 佐竹宏文

整形外科

鎖骨骨折、上腕骨骨折など



上肢の骨折

患者さんの状態によっては手術予定日まで自宅で生活できます。三角巾やスプリント固定をして痛みの緩和と患部の安定を保って待機し、入院当日の手術が可能です。

橈骨遠位端骨折

最も日常的な骨折のひとつであり、通常は神経ブロックによる日帰り手術を行っていますが、患者さんのご希望により入院当日の全身麻酔手術も可能です。



整形外科部長 井ノ口崇

「少し違うけれども、こんな症例は対応可能か？」などと疑問点があればお気軽にご相談ください。患者様やそのご家族の希望にあった、そして最良の方法を検討していきたいと思います。

